

曲線  $C: y = \sqrt{3} e \log x$  について考える.

- (1) 原点  $O$  から曲線  $C$  に引いた接線の方程式を求めよ.  
 (2) (1)における接線の接点を  $A$  とする. 曲線  $C$  の下側において,  $x$  軸と点  $B$  で接し, かつ  $A$  で曲線  $C$  と共通の接線をもつ円の中心を  $P$  とする. 曲線  $C$  と  $x$  軸および円の劣弧  $AB$  で囲まれた図形の面積を求めよ.

[ 解答例 ]

- (1)  $C$  上の点  $(t, \sqrt{3} e \log t)$  ( $t > 0$ ) における接線の方程式は  $y' = \frac{\sqrt{3} e}{x}$  より

$$y = \frac{\sqrt{3} e}{t}(x - t) + \sqrt{3} e \log t$$

これが原点  $O$  を通るので  $0 = -\sqrt{3} e + \sqrt{3} e \log t$

つまり  $\log t = 1$  であるから  $t = e$  ← 接点  $A$  の  $x$  座標

よって, 求める接線の方程式は  $y = \sqrt{3} x$

- (2) 接点  $A(e, \sqrt{3} e)$

接線の傾きが  $\sqrt{3}$  より  $\angle AOB = \frac{\pi}{3}$  ←  $\tan \frac{\pi}{3} = \sqrt{3}$

$OA = OB = 2e$  より  $B(2e, 0)$

直線  $OP$  は  $\angle OAB$  の二等分線より  $\angle POB = \frac{\pi}{6}$

これより  $PB = \frac{2e}{\sqrt{3}}$  ← 円の半径 であるから  $P\left(2e, \frac{2e}{\sqrt{3}}\right)$

曲線  $C$  と  $x$  軸, 直線  $x = e$  で囲まれた図形の面積を  $S_1$

$H(e, 0)$  として台形  $AHBP$  の面積を  $S_2$

半径  $\frac{2e}{\sqrt{3}}$ , 中心角  $\frac{2\pi}{3}$  の面積を  $S_3$

とすると

$$S_1 = \int_1^e \sqrt{3} e \log x dx = \left[ \sqrt{3} e (x \log x - x) \right]_1^e = \sqrt{3} e \{0 - (-1)\} = \sqrt{3} e$$

$$S_2 = \frac{1}{2} (PB + AH) \cdot BH = \frac{1}{2} \left( \frac{2\sqrt{3}}{3} e + \sqrt{3} e \right) \cdot e = \frac{5}{6} e^2$$

$$S_3 = \frac{1}{2} \left( \frac{2e}{\sqrt{3}} \right)^2 \cdot \frac{2}{3} \pi = \frac{4}{9} \pi e^2$$

よって, 求める面積は

$$S_1 + S_2 - S_3 = \sqrt{3} e + \frac{5\sqrt{3}}{6} e^2 - \frac{4}{9} \pi e^2$$

